

租税教室

2月6日(木)

和歌山税務署税務広報公聴官に来ていただき、1・2年生が「税金とその使い道について」の講義と“アナザーワールド”～もし税金がない世界だったら～を鑑賞し、税についての理解を深めました。



税金が社会を構成するすべての人にとっての会費であり、社会保障の充実などに役立てられていることを知る一方で、国の財政は赤字が続いており将来世代の負担を増加させていることを知りました。

豊かで安全な社会の実現のために、公平な税負担と給付の関係について考える良い機会になりました。